夢大使紹介⑰

渡　辺　祥　子 氏

フリーアナウンサー・
情報誌『りらく』編集長

夢大使２期目となり、これまで皆さんからいただいてきたご恩に対しさらにお返しをさせていただく機会に！と思いを強くしております。

１期目の前回も自己紹介をいたしましたが、出身が登米市の登米町。税理士業を営んでいた父親の顧問先様も南三陸町にあるなど、子どもの頃から親しみ、様々なご縁があった南三陸町に、今こうして生業を通して関わらせていただけること、本当に嬉しく思います。

東日本大震災からの復興の歩みの中で、力強く立ち上がる皆さまから沢山の勇気をいただき、微力ながらも自分に出来ることを考えてきた15年。海に思いを届けるイベントでの朗読、追悼式の司会、さらに南三陸311メモリアル内のラーニングプログラムのナレーション、そして、今年20周年を迎えた町のネイチャーポジティブ宣言の映像のナレーションも担当しています。

これからも、声を通して、さらには３年前から編集長を務めている地元の情報誌『りらく』などでも、町の魅力を最大限にアピールして参ります。

私にとって生きるモデルである南三陸町の皆さま、そして次代を担う若い世代からは大きな希望を受け取っています。これからも皆さま人とのご縁の中で私自身も成長し、少しでもお役に立てる存在でありたいと思います。これからも、どうぞよろしくお願いします。

夢大使紹介⑱

小野寺　　仁 氏

ストーリー株式会社
代表取締役

私と南三陸町との出会いは、前職である楽天野球団に在籍していた2007年に遡ります。

当時、球団の地域密着活動を担当していた私は、佐藤仁 前町長を訪ね、開催するには何かとハードルの高いプロ野球ファーム公式戦の開催を打診しました。

町長からはその場で前向きな返事をいただき、すぐに町の中で開催に向けた準備が始まりました。

各担当者が町のためにと準備する姿を見て、南三陸の方々の行動力と人柄に感動したのを覚えています。

このご縁をきっかけに、今も南三陸町と楽天イーグルスの関係が続いている事をとても嬉しく思っています。

その後、私は2015年に自身の会社を立ち上げ、2023年に南三陸さんさん夢大使を拝命したのですが、ちょうどその頃、サッカーＪリーグ「ベガルタ仙台」の仕事を当社で請け負っておりました。

これまで夢大使の活動として、ベガルタの選手らを連れて小学校や幼稚園の子どもらとふれあう訪問活動をしたり、町の魅力発信としてPR活動をスタジアムで行ったりなど、再びスポーツのチカラを南三陸のために活用すべく取り組んで参りました。

これからも、南三陸さんさん夢大使として南三陸の魅力を発信し続けていきたいと思います。

夢大使紹介⑲

工　藤　勇　樹 氏

プロキックボクサー
(元KROSS×OVER
ヘビー級王者)

南三陸町との関わり

志津川町十日町に生まれて、高校生まで育てていただきました。高校時代３年間は空手教室に通い、現在の基礎を作っていただきました。また、中学生～高校生まで城洋新聞の配達アルバイトもしていました(笑)

大使としての活動内容

試合キックパンツ、SNSなどで南三陸町出身をアピールしています。最近はサボっていたので心入れ替えてまた頑張っていきます!

南三陸町への想い

津波によって昔の景色は無くなっても変わらず町を守っている皆様に感謝致します。

南三陸町出身者として誇りを持って頑張りたいと思います！今後とも宜しくお願いします。

夢大使紹介⑳

嶋　田　　俊 氏

ブーステッラ合同会社代表

この度、光栄にも２期目の南三陸さんさん夢大使に委嘱いただきました、嶋田俊と申します。

南三陸町との関わり

私が南三陸町と初めて関わったのは、東日本大震災の発生後、2015年の台湾の校長先生方の南三陸町訪問を通じてでした。その後、復興への力強い歩みと、町民の皆さまの温かい人柄に魅了され、継続的に関わりを持つようになりました。特に、地域の教育振興や国際交流の分野で、何かお手伝いできないかと模索してまいりました。

大使としての活動内容

大使としての第１期では、主に南三陸高校の生徒の皆さんの国際感覚を育む活動に注力してまいりました。具体的には、町が掲げるグローバル人材育成の目標に基づき、台湾の高校との交流プログラムを企画・実行いたしました。現地の学校との橋渡し役となり、南三陸高校の生徒と先生方が台湾を訪問し、文化や防災をテーマにした意義深い交流を実現することができました。この活動は、生徒の皆さまの視野を大きく広げ、将来への夢を育むきっかけになると期待しています。

南三陸町への想い

南三陸町は、豊かな自然と、困難を乗り越えてきた人々の力強い精神が息づく、あたたかい場所です。私はこの町の「人」「自然」「未来」に投資することが、真の日本の地域創生につながると信じています。

今後は、これまでの国際交流の経験を活かしつつ、さらに多くの国内外の人に南三陸町の魅力を発信し、観光誘致や地域産業の活性化に貢献できるよう、全力を尽くす所存です。特に、若い世代の挑戦を応援し、南三陸町が未来へ向けてさらに輝き続けるための架け橋となれるよう、夢大使としての活動に邁進してまいります。

どうぞよろしくお願いします。